



幸町小だより



「けんこうな子」「思いやりのある子」「考える子」

一つ一つ

校長 織本 寛之

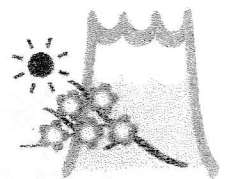
新年あけましておめでとうございます。保護者や地域の皆様には、穏やかな新年をお迎えのことと存じます。昨年は、本校の教育活動にたくさんのご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。深く感謝申し上げます。本年もよろしくお願いいたします。

さて、先日、ノーベル生理学・医学賞を受賞された大阪大学・坂口志文特任教授。坂口教授は過剰な免疫反応を抑える「制御性T細胞」を発見し、関節リウマチや1型糖尿病の自己免疫疾患、がん治療などへの応用が期待されています。また、原理的には花粉症や食物アレルギーへの効果・実用化にも期待されています。そのすばらしい研究が評価され、ノーベル賞を受賞された坂口教授の座右の銘が、題名にある言葉『一つ一つ』です。

坂口教授がこの研究を始めたのが1970年代。50年近く経ってからの受賞となります。当初、坂口教授は「制御する細胞がある」と主張されたのですが、なかなか信用されなかったそうです。また、あまり周りの研究者から相手にされない中、大した研究費を使わずに一人でコツコツと研究していたとのこと。このおよそ50年の間には様々な困難や逆風があったことと思いますが、そのような中で研究をずっとやり続けたことに頭が下がる思いです。普通であれば3年でより良い結果が出ず、さらに研究費が取れなかったら、研究テーマを変える研究者が多いとのこと。しかし、坂口教授は違いました。「頑固にやってきたことが今日につながった」と、坂口教授は記者会見で話をされていました。

そこで、坂口教授から学ぶことは、題名にあるように目の前にあることを『一つ一つ』、地道にコツコツと努力を続けていくことではないでしょうか。しかし、地道な努力の大切さは誰もがわかっているはずですが、なかなかできるものではありません。それは「努力に即効性はない」ということを本当に理解していないからではないでしょうか。また、人は努力した結果をすぐに求めてしまう傾向があるからではないでしょうか。さらに、子供たちの様子を見て、漢字練習や計算練習をノートに繰り返し、繰り返し練習することが以前よりも少ないような気がするとともに、「できない」「面倒」と言いながら努力することを避ける傾向があるのでないかと感じています。子供たちには愚直なまでに最後まで努力することの大切さを、日々の教育活動を通して教えていきたいと思っています。

結びになりますが、保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、今後も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、この1年が保護者の皆様、地域の皆様にとって幸多い年となられますことを心よりお祈り申し上げます。



1月の予定

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	木	元日 学校閉庁日 冬季休業日	16	金	交流給食 (1-3・5-1/1-4・5-2) プラネタリウム見学 4年
2	金	学校閉庁日	17	土	
3	土	学校閉庁日	18	日	
4	日	学校閉庁日	19	月	児童集会 安全施設探検 3年
5	月		20	火	読み聞かせ 5年
6	火		21	水	新入学児童保護者説明会
7	水		22	木	読み聞かせ 1年
8	木	第3学期始業式 A日課3時間授業	23	金	
9	金	A日課4時間授業 委員会活動 給食開始日 競書会6年・4年 教育相談日	24	土	
10	土		25	日	
11	日		26	月	
12	月	成人の日	27	火	読み聞かせ 4年
13	火	競書会5年・3年	28	水	スクールカウンセラー来校日
14	水	読み聞かせ さくら	29	木	
15	木	読み聞かせ 2年 お誕生日給食 クラブ活動	30	金	全校朝会 なかよし遊び
			31	土	学校公開日 A日課3時間 第3回学校運営協議会

【書きぞめ・競書会】

2学期から各学級において、書きぞめの練習を行ってきました。冬休みの宿題でも取り組んでいただいたことと思います。普段の習字の学習で使う半紙の大きさとは異なり、大きな画仙紙に太い筆で文字を書くのは大変難しいことです。しかし、これまでの練習の成果を発揮し、競書会では満足のいく文字を書いてほしいと思います。よい文字を書くためには、まず道具をきちんとそろえることが大切です。忘れ物がないか確認し、準備万端で競書会当日を迎えられるよう、ご協力お願いいたします。

～競書会の日程～

1月 9日 (金) 1・2校時：6年生 3・4校時：4年生
1月13日 (火) 1・2校時：5年生 3・4校時：3年生

※3～6年生は体育館で行います。1、2年生は各教室で行います。

